

全国大会出場

福工大ニュース
NO.10(2023.11.14発行)

九共大に勝利



宮浦監督 Interview

非常に緊迫感のある戦いであった。一つのエラー・判断ミスが大きく流れを左右するゲームであった。ゲームの殆どをディフェンスで、アタックする時間を与えてくれなかった共立大の勢いと熱を感じた。

我々は、よく敵の攻撃に対して体を張ったタックルで得点を許さず、我慢の試合であった。

全国大会では、今回の我慢の強さが必ず活きると思う。必ず全国大会初戦も勝利する。

福工大		九共大
10	前半	0
13	後半	12
23	TOTAL	12

全国大会2回戦のご案内

日時:11月26日(日)13時～

場所:ベスト電器スタジアム(福岡)

福工大ラグビー部は、11月12日に博多の森陸上競技場で全国大会への切符をかけた九州学生ラグビーリーグA決勝戦をむかえた。対戦相手は、九共大(リーグA2位)。メンタル面、フィジカル面ともに仕上がりは上々で全く、侮れないチームである。

福工大は、前半20分に沖本(社環4年)がトライをあげ、堅守も光り、前半を10・0で折り返す。後半13分に、サーフ(社環1年)がトライ、松本(シスマネ4年)が確実にコンバージョンを成功させ、17・0。勝利にむけて順当に試合運びがすすむかに見えた。

しかし、後半20分をすぎて、福工大ディフェンスの間隙を突かれトライを奪われる。その後、福工大はミスもあり、苦しい試合展開となる。その後、福工大はPGなどで点差を広げることができ、相手に傾いていた流れを止めた。

接戦の末、福工大が23・12で勝利し、全国大会出場が決まった。